

令和 5(2023)年度 伊丹市一般廃棄物処理基本計画

年次レポート

令和6年10月

目 次

はじめに	1
【 進 捗 状 況 】	2
【一般廃棄物処理基本計画の進捗状況】	3
① 資源化率	3
② ごみ総排出量	4
③ 家庭系ごみ排出量	5
④ 事業系ごみ排出量	6
⑤ 最終処分量	7
⑥ 1人1日あたり家庭系ごみ排出量	8
【 取 組 事 項 】	9
リユースの促進	9
市内一斉「てまえどり」アピール	10
フードドライブ	11
「伊丹市食品ロス削減協力店」事業	12

はじめに

伊丹市では、平成30(2018)年3月に、令和9(2027)年度を最終目標年度とする「伊丹市一般廃棄物処理基本計画」を策定しました。本計画では「市民、事業者、市の三者協働による未来へつなぐ循環型都市の創造」の基本理念のもと、ごみの発生抑制と再利用を推進するため“2つの減量目標”と“4つの個別減量目標値”を設定し、基本理念の実現に向け“36の具体的な取り組み”を掲げています。

本報告書は、計画の着実な進行を図るため、令和5(2023)年度における減量目標・個別目標・取組状況について、とりまとめたものです。

◆伊丹市一般廃棄物処理基本計画の概要◆

□基本理念

『市民、事業者、市の三者協働による未来へつなぐ循環型都市の創造』

□計画期間

平成30(2018)年度から令和9(2027)年度までの10年間

□減量目標

発生抑制率：令和9(2027)年度のごみ発生量を平成27(2015)年度に比べ10%(6,649t/年)抑制します。

資源化率：令和9(2027)年度の資源化率を18.5%に改善します。

【 進 捗 状 況 】

◆減量目標◆

令和9(2027)年度までに

- ① 発生抑制率10%達成 ② 資源化率18.5%達成

目標項目	計画年度	平成27年度 (基準年度)	令和4年度	令和5年度			令和9年度 (最終年度)
		実績値	実績値	目標値	実績値	前年度比較	目標値
発生抑制率(%)		—	9.2	6.6	12.7	3.5	10.0
資源化率(%)		16.6	17.6	17.8	17.1	▲0.5	18.5

<個別減量目標>

目標項目		計画年度	平成27年度 (基準年度)	令和4年度	令和5年度			令和9年度 (最終年度)
			実績値	実績値	目標値	実績値	前年度比較	目標値
総排出量 (t/年)			66,603	60,483	62,194	58,156	▲2,327	59,954
(内訳)	家庭系ごみ (t/年)		42,959	39,298	40,233	37,325	▲1,973	38,834
	事業系ごみ (t/年)		23,644	21,184	21,961	20,831	▲353	21,119
最終処分量(t/年)			7,727	6,569	7,107	6,240	▲329	6,796
1人1日あたり家庭系ごみ 排出量(g/人日)			570	546	549	520	▲26	531

【一般廃棄物処理基本計画の進捗状況】

① 資源化率

資源化率…前年度比較 0.5%の減少

計画年度 目標項目		平成27年度 (基準年度)	令和4年度	令和5年度			令和9年度 (最終年度)
		実績値	実績値	目標値	実績値	前年度比較	目標値
(内訳)	行政回収 (t/年)	5,281	6,065	5,341	5,609	▲ 456	5,337
	集団回収 (t/年)	5,194	4,073	5,209	3,861	▲ 212	5,217
	剪定枝堆肥※1 (t/年)	76	76	76	76	0	76
	中間処理後※2 (t/年)	530	418	371	371	▲ 47	371
合計		11,081	10,632	10,997	9,917	▲ 715	11,001
資源化率 (%)		16.6	17.6	17.8	17.1	▲ 0.5	18.5

※1 中間処理施設に搬入された剪定枝の一部を堆肥化

※2 中間処理施設に搬入された鉄・アルミなどを選別し資源化

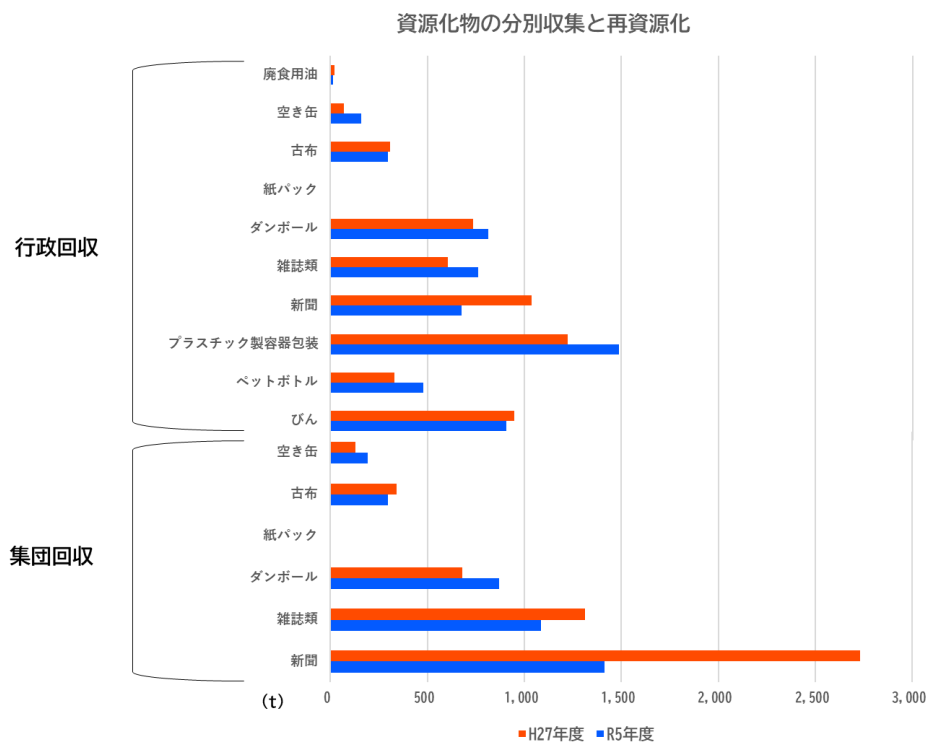


図 資源化物の分別収集と再資源化

② ごみ総排出量

ごみ総排出量…前年度比較 2,327tの減量

ごみ総排出量（t）

年度	平成30	平成31	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9
目標値	64,941	64,409	63,845	63,289	62,734	62,194	61,622	61,067	60,502	59,954
実績	63,599	63,361	62,223	61,987	60,483	58,156				

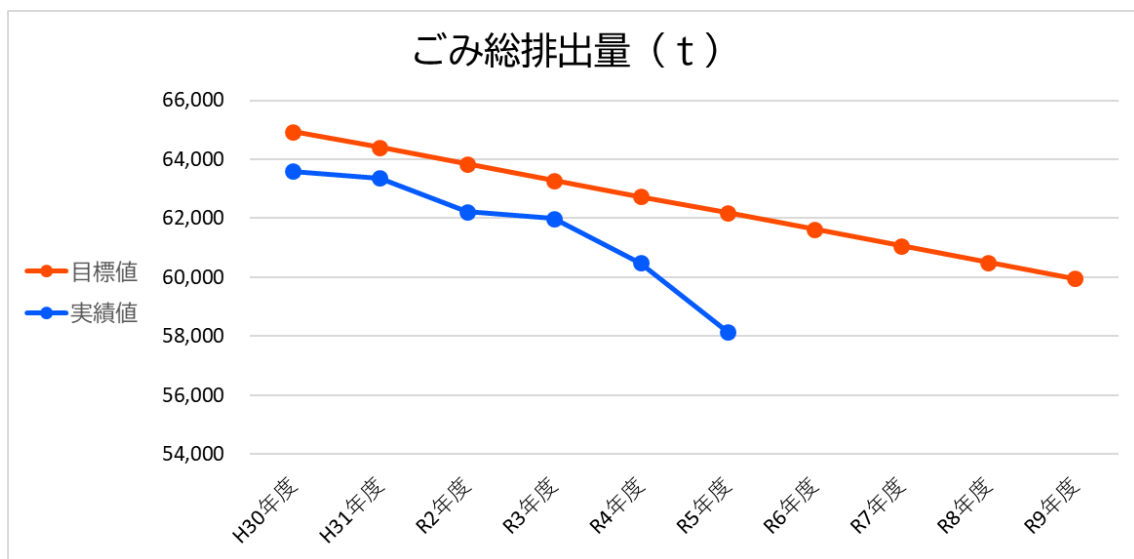


図 ごみ総排出量

③ 家庭系ごみ排出量

家庭系ごみ排出量…前年度比較 1,973tの減量

家庭系ごみ排出量（t）

年度	平成30	平成31	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9
目標値	41,928	41,606	41,252	40,907	40,562	40,233	39,872	39,527	39,172	38,834
実績	40,662	40,750	40,933	40,643	39,298	37,325				

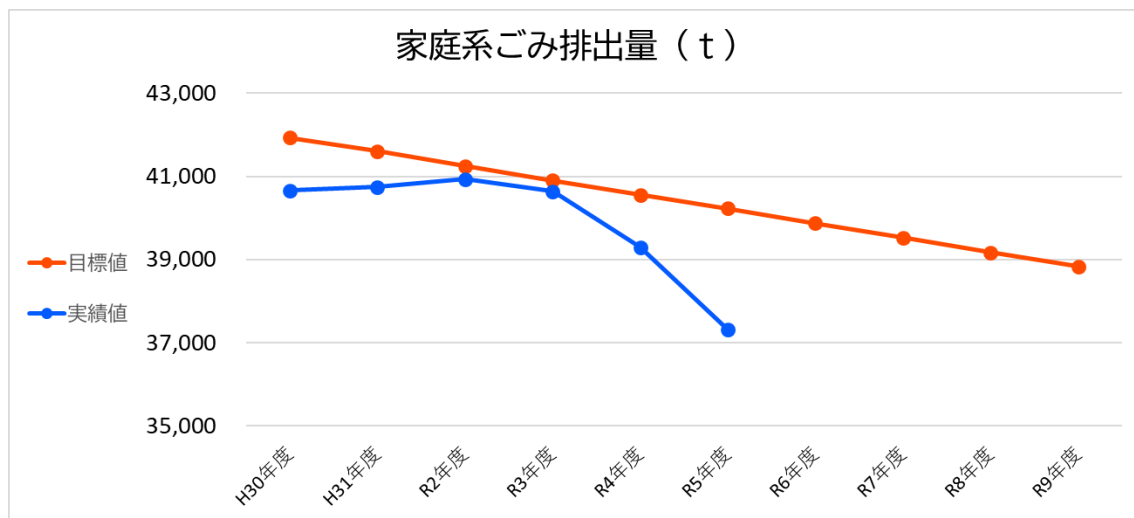


図 家庭系ごみ排出量

④ 事業系ごみ排出量

事業系ごみ排出量…前年度比較 353tの減量

事業系ごみ排出量（t）

年度	平成30	平成31	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9
目標値	23,013	22,803	22,592	22,382	22,171	21,961	21,751	21,540	21,330	21,119
実績	22,937	22,611	21,290	21,345	21,184	20,831				

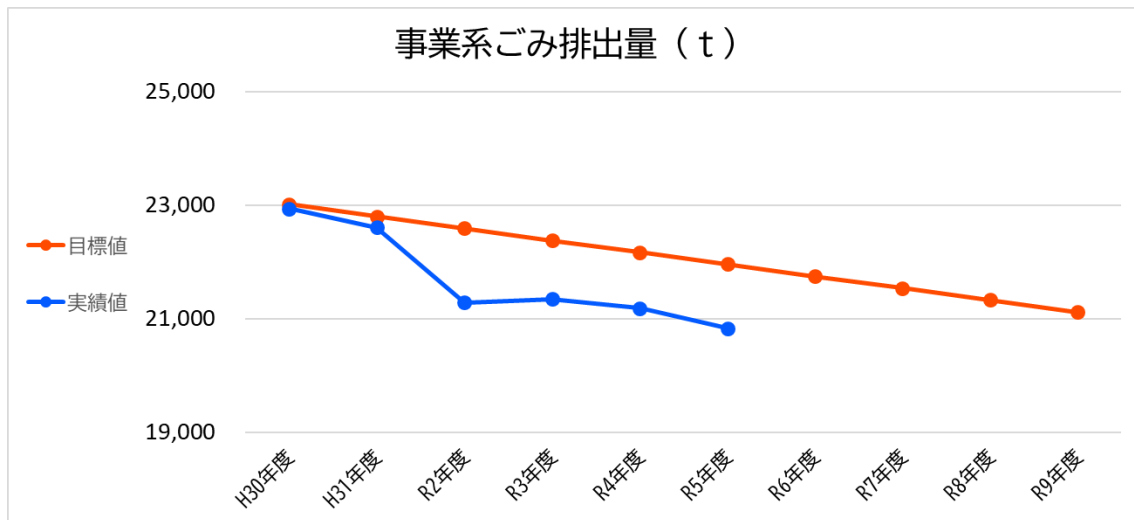


図 事業系ごみ排出量

⑤ 最終処分量

最終処分量…前年度比較 329tの減量

最終処分量の目標と実績（t）

年度	平成30	平成31	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9
目標値	7,494	7,417	7,339	7,262	7,184	7,107	7,029	6,952	6,874	6,796
実績	7,160	7,020	7,072	6,705	6,569	6,240				

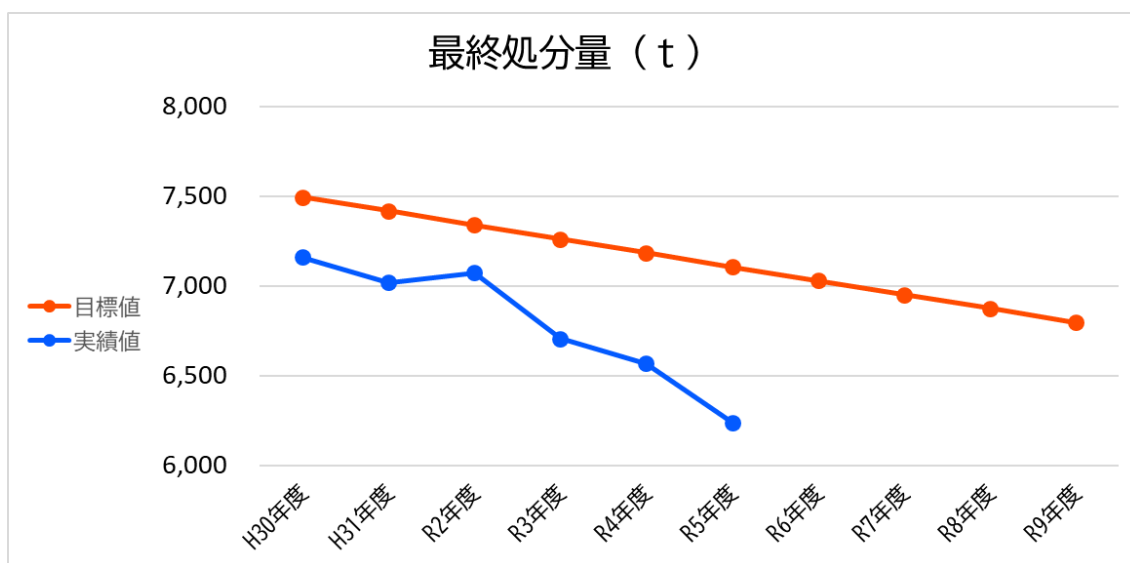


図 最終処分量

⑥ 1人1日あたり家庭系ごみ排出量

1人1日あたり家庭系ごみ排出量(g/人日)…前年度比較 26g の減量

1人1日あたり家庭系ごみ排出量 (g/人日)

※再生資源含む

年度	平成30	平成31	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9
目標値	577	570	566	561	556	549	546	541	536	531
実績	563	561	565	563	546	520				

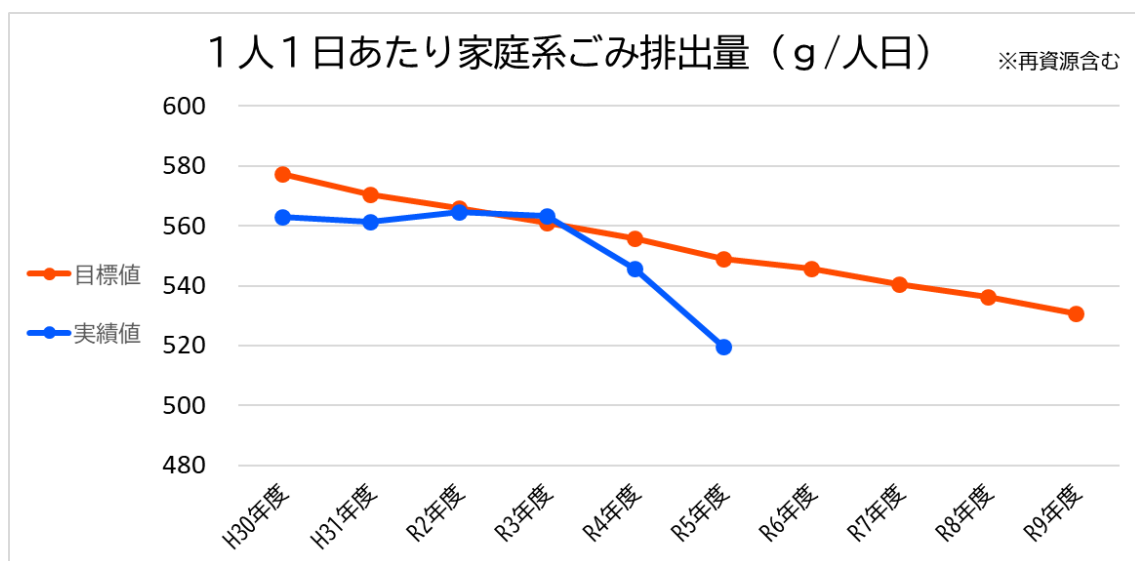


図 1人1日あたり家庭系ごみ排出量

【 取 組 事 項 】

リユースの促進

【連携事業者】



令和6(2024)年4月1日から始まる粗大ごみインターネット申込みをひかえ、利便性の向上による粗大ごみの発生抑制のため、令和6(2024)年3月13日に、(株)マーケットエンタープライズ並びに(株)ジモティーとリユース活動の促進に向けた連携と協力に関する協定を締結しました。

市のホームページで「おいくら」「ジモティー」の利用方法を紹介し、リユースを推奨しています。

市内一斉「てまえどり」アピール

令和 5(2023)年 10 月から始まる食品ロス削減月間に、市のマスコットキャラクター「たみまる」デザインの啓発ポップやポスターを使い、お買物をされる消費者の方に「てまえどり」を周知いただけるよう、市内のスーパーマーケット 16 店舗において商品陳列棚等に掲示いただいた。



フードドライブ

食品ロスの削減に向け、令和 6(2024)年 2 月 15 日に市役所 1 階の市民協働スペースにて、市と地域団体との共催事業として、フードドライブを実施しました。たくさんの方にご協力をいただき、ご家庭で余っているお米や菓子類、レトルト食品など約 120kg の食品が集まりました。集まった食品は、市内において支援を必要とする方や福祉団体・施設、子ども食堂などへ届けられました。



令和 5 年度は、地域団体と地元企業(尼崎信用金庫)がフードドライブを合同で開催。未利用食品を食料の支援が必要な人に届けるための取り組みとして『フードドライブ』は市民生活や事業者活動の身近なものとして浸透してきました。

今後も、拠点回収におけるフードドライブの周知活動に努め、市民や企業が行うフードドライブを福祉部局と連携して支援していきます。

「伊丹市食品ロス削減協力店」事業

飲食店での食べ残しを削減するため、食材を
“使い切る工夫”や“少なめ”など、きめ細やかな
メニュー展開に取り組まれている市内の飲食店
を募集。



「伊丹市食品ロス削減協力店」として登録し、
市ホームページ等で紹介。市内 45 店舗が協力店として登録いただいております(令和 6 年 3 月末)。